



まちとひと 感動のデザイン研究所  
代 表 藤田 とし子

---

内閣府 地域活性化伝道師  
総務省 地域力創造アドバイザー  
防 災 士

# 私のまちづくりの原点

01. 都心のだ真ん中の  
母校が廃校に！

02. 再開発の波に飲み込まれ、  
バラバラになった地域コミュニティー

03. 故郷がなくなった！  
人も、道路も、  
街も、学校も…

04. 嫁ぎ先のまちを  
好きになれないモヤモヤ

05. 「このまち、きれい」と思っている母親に  
育てられる、子どもたちの人生は…??

子どもたちが帰ってきたくなる、故郷をつくりたい！

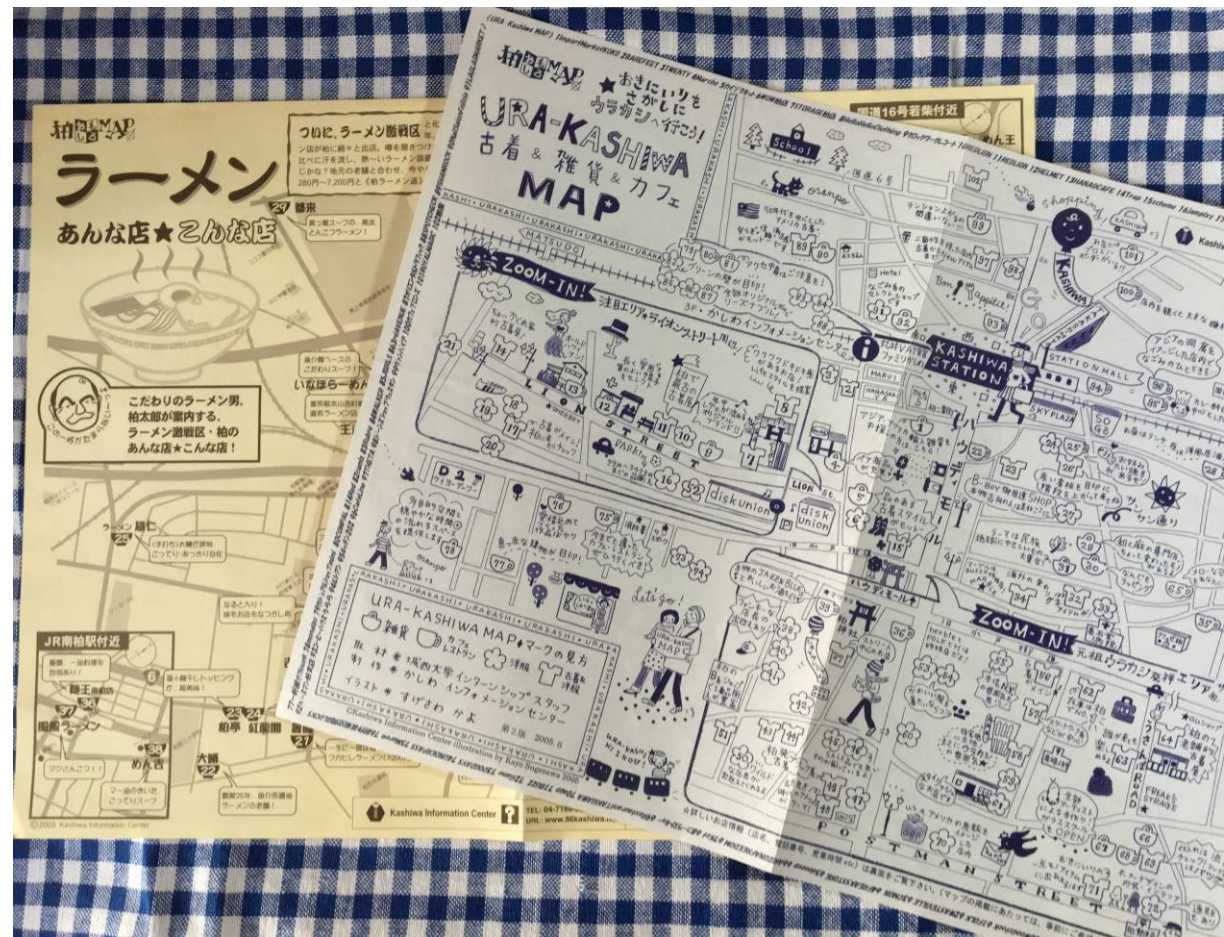


▼ ▼ まずは…

まちを知り、  
魅力を掘り起こし、  
住んでいるみんなが、  
まちを愛おしく思うことから！

# 掘り起こせ！地域の宝 ～まち歩きMAPプロジェクト～

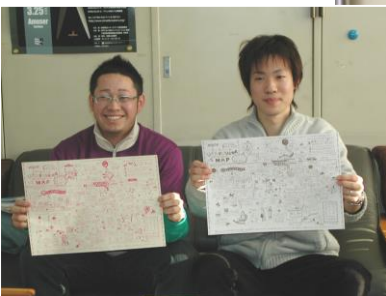
MAP制作は、最初から最後まで、市民有志の力で！  
住んでいるから知っている、自分だから語れるまちの魅力を、1枚のMAPに落とし込む







□ 様々な年代  
の仲間たちと





全国で  
**150**  
種類を  
発行!









まち歩きMAPを作成・発行したことで

胸を張って

「今市・いまいち」自慢が

できるようになった！

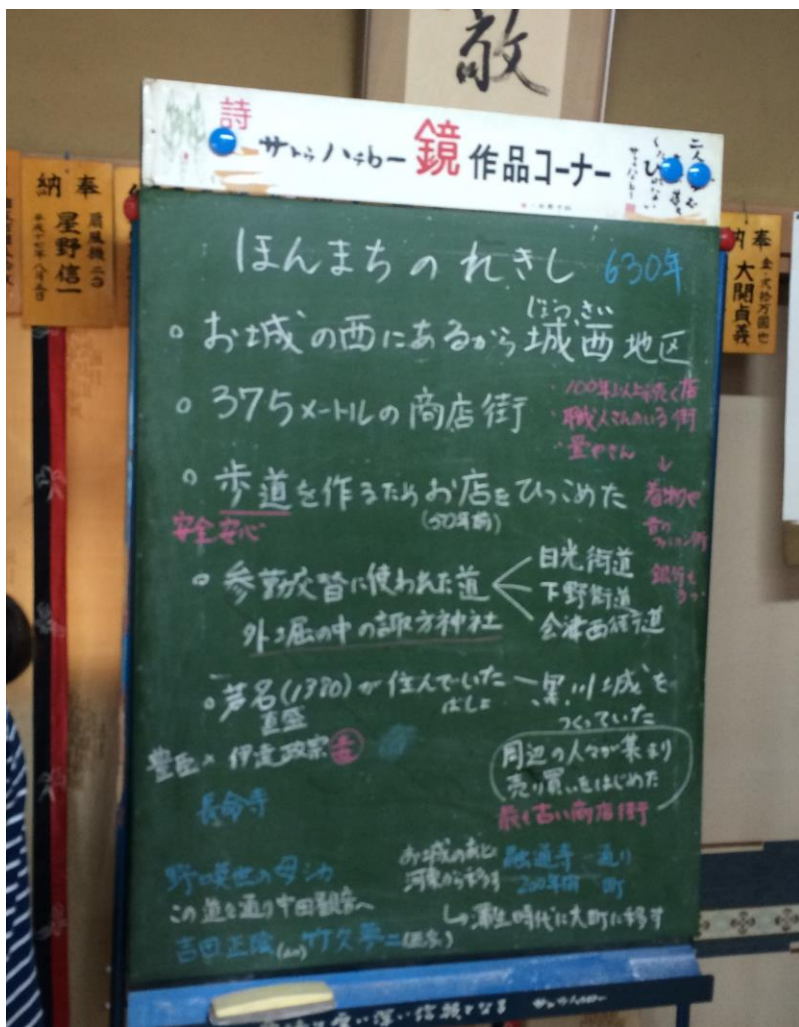




# 自分たちが発見したまちの魅力を 新たなイベント開催で、多くの人に伝えたい！



## 事例 2 : 商店街 & まちづくり会社のコラボで 小学生たちと取り組んだ ～会津若松市～



### ふくしまの子・ふるさとの商店街プロデュース事業 会津若松市本町商店街/(株)まちづくり会津 (2015)





商店主たちの案内で、まち探検♪









「古い」「さびしい」  
「元気がない」商店街から、  
『よみがえる商店街』に！



ほんまち カフェよみがえる  
**Café yomigaeru**





# 会津若松 ほんまち ケロケロ辞典!

HONMACHI KIDS POWER 2015

**歴** 史に触れることができるぞ!  
歴史のみなさんどうぞほんまちへ。

わかし昔このまちにあった融通寺この名前が  
ずと使われてきた通りの名前の由来だ。

融通寺は1361年開山と伝えられても古い。  
1379年新領主として会津に入ってきた室町直盛が  
小館（現在の本町 昔は融通寺村）に住んでいたが、  
1384年、現在の鶴ヶ城のあたりで東黒川館ができると、  
そこに移り住み、小館を融通寺に与え、  
そこに寺（融通寺）を河東町から移転させた。  
新領主の蒲生氏郷の町割りにより寺を現在の町に移した。  
小館の寺は小館山融通寺とし、融通寺の本山として徒弟を  
ここに住ませた。城安寺は戊辰戦争の後に廃寺となり跡地も  
跡形も無くなっているんじや。  
この寺もまた多くの会津藩士たちの菩提寺であったよ。

**諏方神社** 1294年、黒川城主「室町直盛」が信州諏訪神  
社に戦勝祈願をしたところ戦わずに勝利したこ  
とから信州よりご神体を迎えて下下したのが始まりと伝えら  
れておる。1471年と1538年に大火があってのう、社殿が古文書  
などの多くが焼失したのじや。

1993年（平成5年）に本殿・幣殿・拝殿が再建されたのじや。  
広い境内の参道脇には鳥の形をした台座や、様々な細工が施  
された石灯籠や拝殿前には拍子木を見ることができるぞ。  
諏方神社鳥居には、なんと会津戊辰戦争の時につけられた  
と思われる弾痕もあるから探してみよう。



60軒以上のお店があり、11軒は呉服太物屋さんだったんじや。他  
には、味噌醤油屋、菓子店、下駄店、米穀店、小物店、材木店、玻璃店、呉服  
、万石商、銅器製造、菓業、荒物店、印刷製紙所、洋灯店、豆腐製  
造、製菓製造、大工、指物、綿織物店・職工部、足袋店、理髪店、仕立職  
業、開業医などがあつたらしい。  
どんなお店かわからない仕事かわかるかのう。

## おしえて!! いがえる おしえてやんへこめらたち

### 四国屋さんは会津なのになんで四国?

寛永4年（1627年）伊予松山（現在の愛媛県松山市）から加藤清房が  
会津に来たとき一帯を治り住んだからなんじやそうぞ。



### 大河ドラマ「八重の櫻」で 使われた櫓が本町で造られたの?

そうそう、ブティックヴァン（石堂）さん、  
善ちゃんの家で作られていたんじや。  
明治の終戦の頃、会津若松のお屋敷の  
櫓が壊れてそこに屋敷の守り手である  
これを見るときかなり大きい屋敷だったことが  
わかるんじや。



いやー、どうもどうも。  
わしはこのまちに大昔から住んでいる  
爺がえるでござる。  
今年の夏は  
「ほんまちキッズパワー」の子供たちと  
いろんな話をできて楽しかったな。  
ではでは、わしがこのまちのことを  
案内するとしよう。



### 城安寺の幽霊掛け軸と 妖怪伝説

城安寺には幽霊の掛け軸があったぞじや。他にもはげ  
の大入道の妖怪や一つ目大入道の伝説もあるぞか。  
ひえ〜〜!? 掛け軸も今はどうへ行ったか  
分からないぞう。

### 融通寺口郭門

郭内と郭外には、石垣や土塁で仕切られ、  
外濠がめぐらされていた。郭内が武家屋敷、  
郭外が町屋敷とされ、16か所の門がある。  
郭内にはさらに内濠がある。

### 小館稲荷神社

今から約630年前室町直盛が来て黒川城を建てた。その頃ここには城安  
寺というお寺があったんじや。1589年、会津領主室町直盛を破って黒川城  
に入った伊達政宗は、米沢から母親を呼び寄せた。翌年、豊臣秀吉から北条氏の小田原征伐  
に参陣するように催促を受けていた政宗は、ある日、母に招かれ、この地で夕食を共にしたの  
じやが、夕食に毒が盛られておって、政宗は激しい腹痛を起し、直ちに黒川城に帰館、危  
うく一命をとりとめた。政宗が会津を治めたのはわずか1年1ヶ月であったが、本町は政宗母  
子愛憎の舞台となった歴史のまちなんじや。昭和42年に今のコンクリートの建物になり、地  
域の人の集り所にもなっておる。高亮堂（お稲荷様）学問の神様（菅原真真）

お稲荷様なのでその日の油揚げがお供えしてあるんじやよ。  
小館稲荷神社は古くからみんなに愛されてきた証じやな。

### 長命寺

長命寺は、戊辰戦争で徳川官兵衛を総督にした  
大業があった場所。  
土曜日に響かされた美しい弾痕をみることができる。  
寺には「戦死者」があり、殉難者145柱を合葬している。  
これに戦死者を弔うため戊辰戦争殉難者の霊が祀られているんじや。

### 明治30年頃から40年頃は

### 昭和10年頃になると...

お店が36軒になり6軒が呉服太物屋さんだった。足袋  
店もあったけど、履物店ができたり、生果店、食料品店、  
傘製造業、養兔業、海産物店、陶器店もでききた。洋服店、  
自転車店、蓄音機店、電器店、時計店なんてのもあって  
少しいまに近いかもしれんな。



## 今はないけど、こんなものもあつたぞ

いけいけ懐かしなあ。

もう50年以上も前だな、双葉湯つう  
銭湯があつてみんな通つてたんだ。  
俺らこどもころな (by ZEN)



スーパーヤマヘイのごとに「融楽堂」って  
あつたのよ。なつかしなあ。  
あの映画は映画が最高の娯楽だった。  
裕次郎の映画とか何ほど人気でござつてたんだ。



商店街を通行止めにして、レースしてあつたが  
あちこち巡回して店の外にも  
入つちやう捕まえるのに一苦労。  
捕まえると興奮してんこしちやうって  
そりやあつた大要しよう。でも盛り上がりつたんじやな。

### これを喰わねばおぼろんに

## ほんまちはB級グルメのまちになった!

### 皆川肉店

息子さんがつくる大人気の坦々麺は  
大行列ができるお店じや。看板はピンク  
の豚さん。もう三代目なんだそうじや。  
豚さんが後ろを向いて  
たら完売のしるし。  
わしでも食べられる  
幸にしてもらつて  
食べたけど、めっちゃうまだった。

### 斎藤豆腐店

老舗豆腐店の新鮮な豆腐でつくる  
「豆乳ソフト」は甘さ控えめで、  
メタお父さんにも  
おすすめ。  
皆川の坦々麺の後は  
この豆乳ソフトで  
クールダウン。  
ごま油の香りがおいしい!!

### いとう食堂

ここも行列のできる店。  
昔はお肉屋さんだったらしいぞ。  
メニューは「カツ丼」!  
がイチオシ。  
絶対食べてほしいケロ。



### 居酒屋みつや



店主のこだわりのお酒と料理が絶品の  
お店。せまいから予約してからが  
オススメ! 営業は17時〜。  
餃子がウマイんじやよ。

### のみくい創作蔵

自家製絶品羽根つき餃子がオススメ!

### 居酒屋得小屋

下町のかくれ家  
てきなお店。

### 三角屋

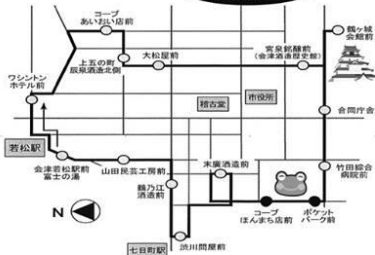
ラーメンではなく、中華をばって  
いうんだそうな。  
冷やし中華のマヨネーズ味が有名。  
新しい道路ができる予定なので  
お店が無くなるのが残念じやのう。

## 本町にくるときはこれが便利!

まちなか循環バス エコロん号

料金詳細	大人料金(子供料金=小学生まで)
1日フリー券	500円(子供200円)
1回券	200円(子供100円)

### 路線図



## 医療機関もあつておぼろんじや!

山鹿クリニック  
内科・産婦人科・小児科  
皮膚科・泌尿科・耳鼻咽喉科  
0242-29-6611

佐藤内科小児科医院  
0242-27-3786

丸山内科小児科医院  
0242-27-5553

竹田総合病院  
まご病院  
0242-27-5511

石田眼科医院  
0242-27-0838

やたべ歯科医院  
0242-27-5791

佐藤病院  
内科・小児科  
産婦人科・整形外科  
0242-26-5515

## 黄金のよみがえるを探せ!

本町にかくれている金色の「よみがえる」5匹を見つけよう!  
スタンプ5つを押したら「カフェよみがえる」で景品と交換できるよ。  
红色の輝きを放つレインボーがえるに会えたらいいことあるよ!  
カフェよみがえる景品と交換してね。

### スタンプらん

下のワケにスタンプを押してね!

レインボーに  
あえるといいね



2015年10月17日(土)、11月28日(土)の2回開催

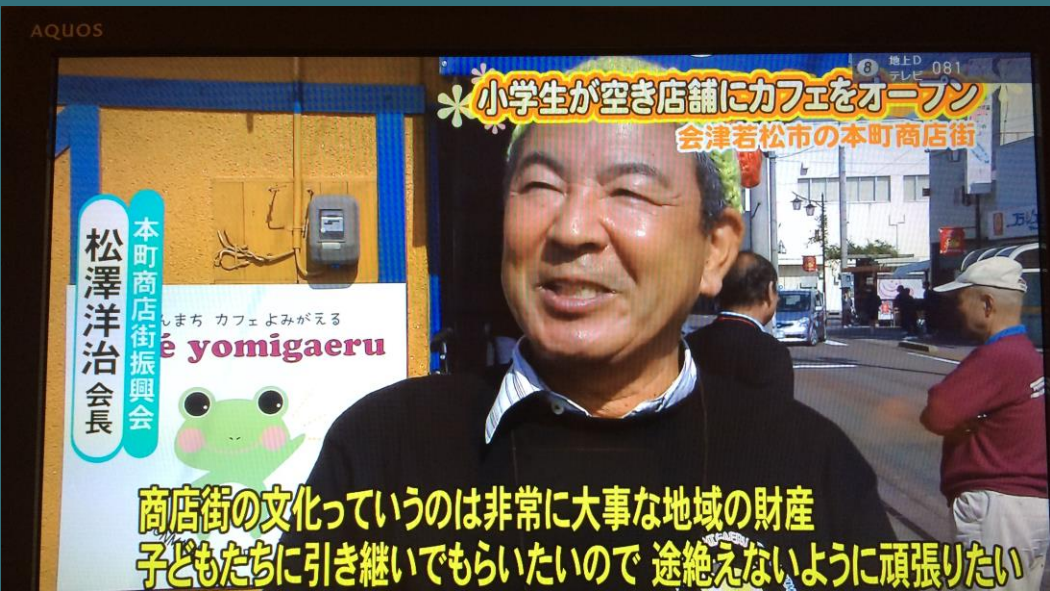
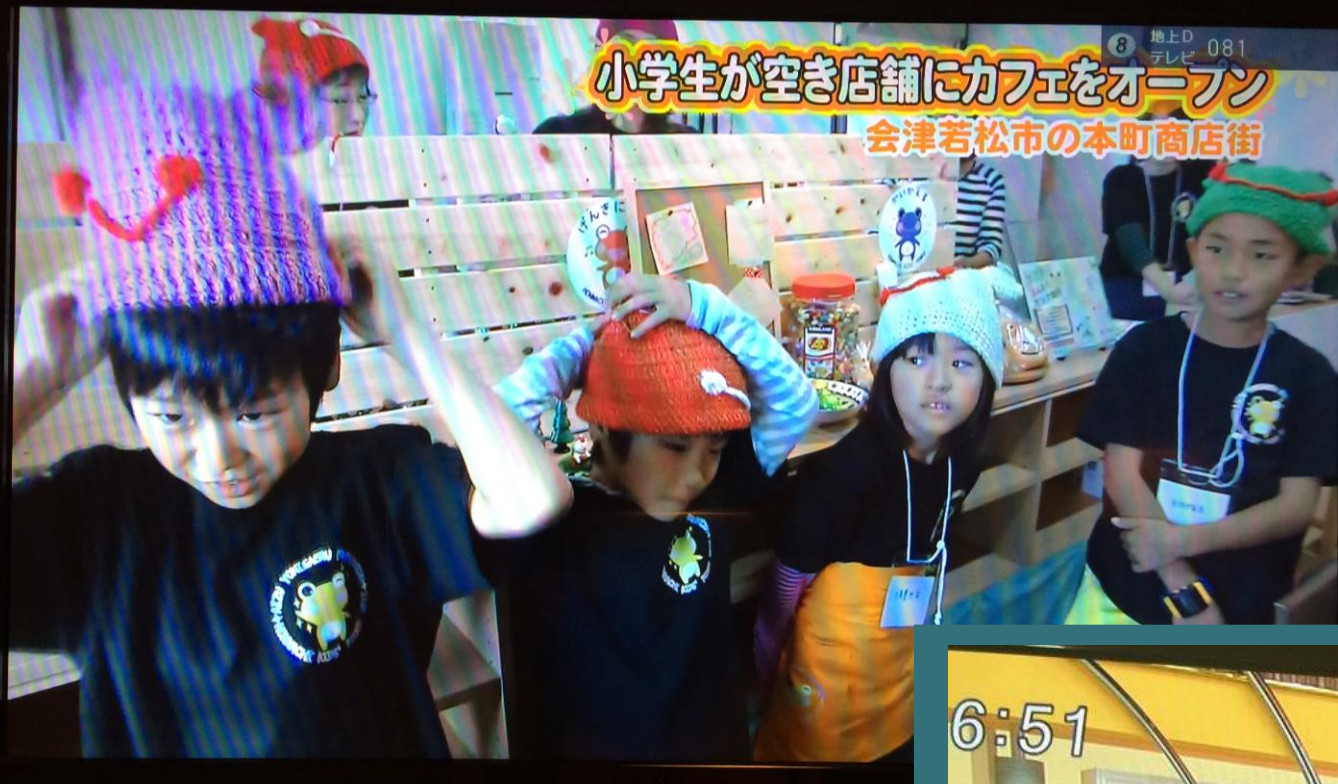




**空き店舗を活用し、コミュニティcaféを開店！**











# 地域とともに よりよく生きる

---

大切なのは…  
地域に対する誇りと愛着

それらをいかに、醸成していくのか…  
試行錯誤を繰り返してきた20年です！

ジッウラボ  
JISSO LABO

次の世代に選ばれる地域＝成長できる環境がある（挑戦できる）

# つくる人をつくる

人材輩出のまち、井波

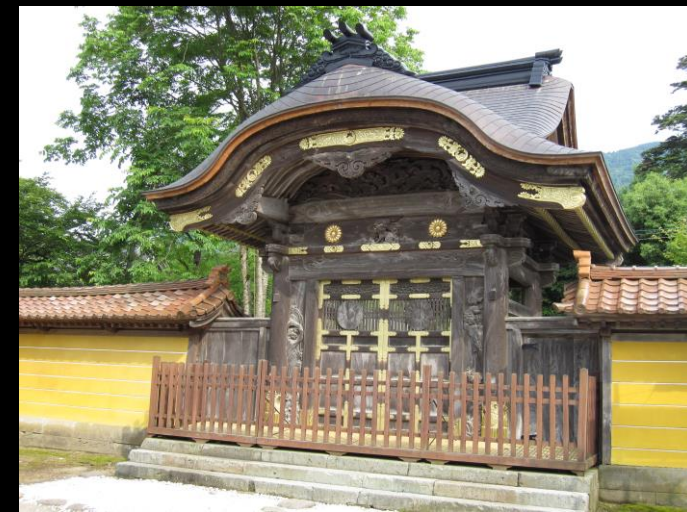
2023年10月26日 ジッウラボ 島田優平

# ふるさと

南砺市井波 630年 持続してきた地域にある景色

⇒ 豊富な木材を活用する文化がある

## 230年の技術



# 弊社のご先祖様の取組み

・昭和23年 創業 (今年創業73周年)



南砺市利賀村の山



人々の信仰が生きる地域



雪崩防止の裏山から切り出すケヤキの大木



1806年  
瑞泉寺の再建に寄進 (記録がある)







## 日本遺産井波の事業推進について

南砺市観光協会等

井波日本遺産推進協議会

・自治振興会  
観光協会

・商工会青年部  
・青年会議所

・商工会女性部  
・彫刻組合 等

**井波日本遺産推進協議会ワーキンググループ**

所属する団体を問わず、若い年代の人、積極的に町づくりに係る人、これまでまちづくりと接点をもちにくかった人、地域おこし協力隊 約30名

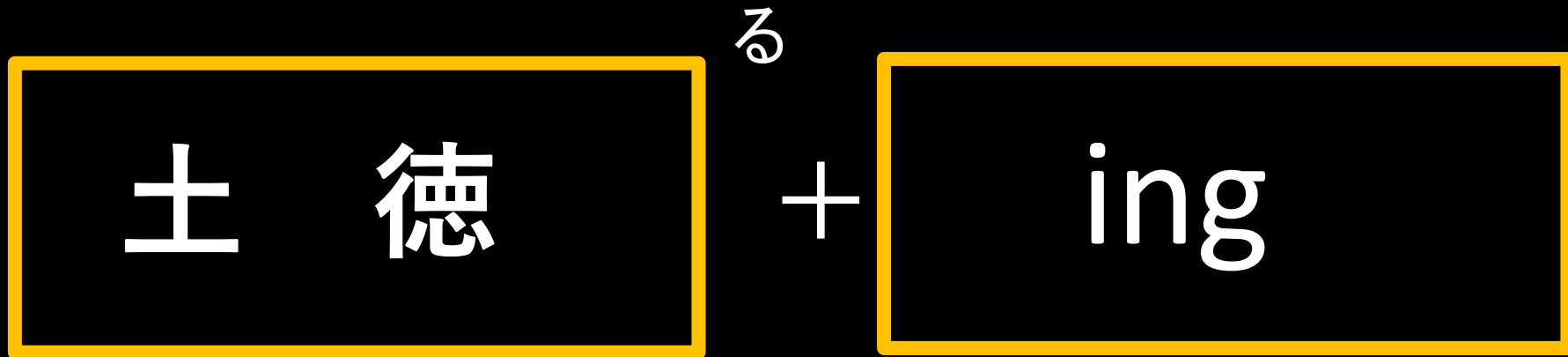


**JISO LABO**

## WHAT IS JISOLABO?

### ジソウラボのコンセプト

南砺の精神文化・土徳の進化系がジソウすることである



自ら進化させていく力  
実践力  
行動力



## ジソウラボの名前の由来

ジソウ

「自」 「創」

「時」 + 「想」

「地」 「走」

WHAT IS JISOLABO?

# 富山県井波を愛する、異業種の若手経営者チーム

“任期のない”まちづくりを目指し2020年に一般社団法人化



INTRODUCTION | 自己紹介

メンバーの強みは、多業種×多拠点×経営者×デジタル



林業



木彫師



IT×PR



石屋

INTRODUCTION | 自己紹介

メンバーの強みは、多業種×多拠点×経営者×デジタル



データサイエンス



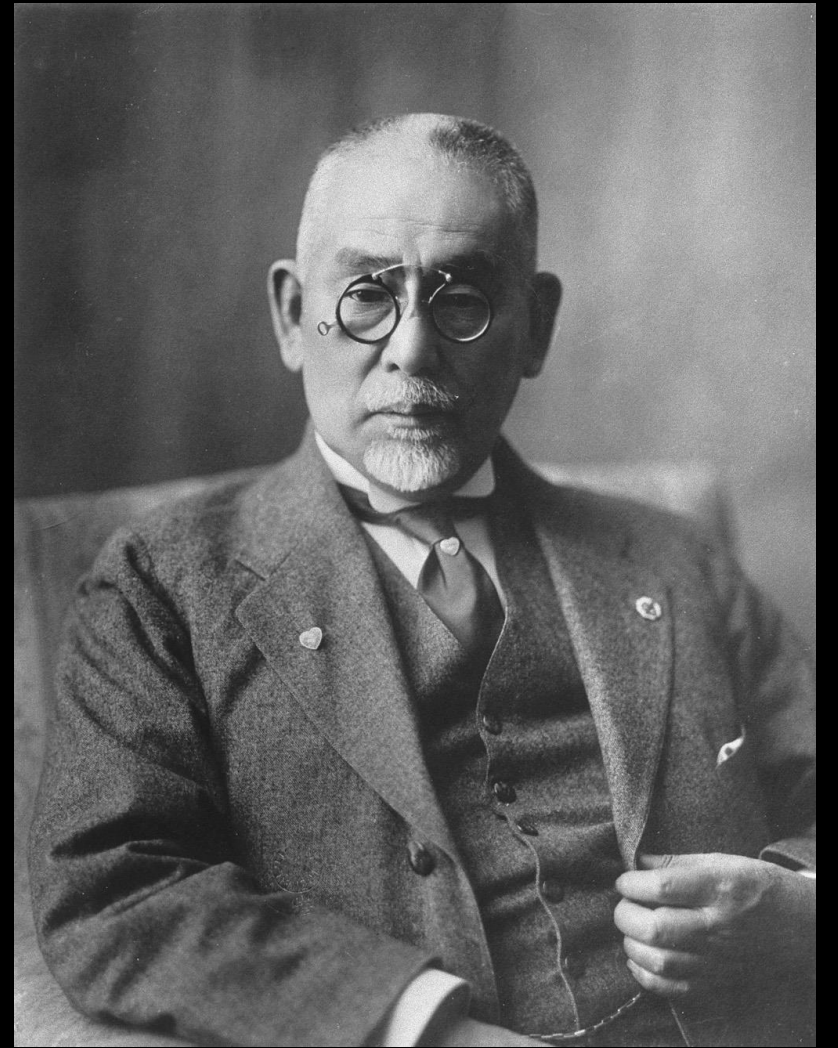
建築士



総合建築エンジニア

財を遺すは下  
事業を遺すは中  
人を遺すは上なり。

されど  
財無くんば事業保ち難く、  
事業無くんば人育ち難し。



後藤新平  
(江戸後期から昭和初期)  
関東大震災の復興計画に貢献



世界一の木彫りの町

WHY?

# 井波彫刻の源泉 前川三四郎

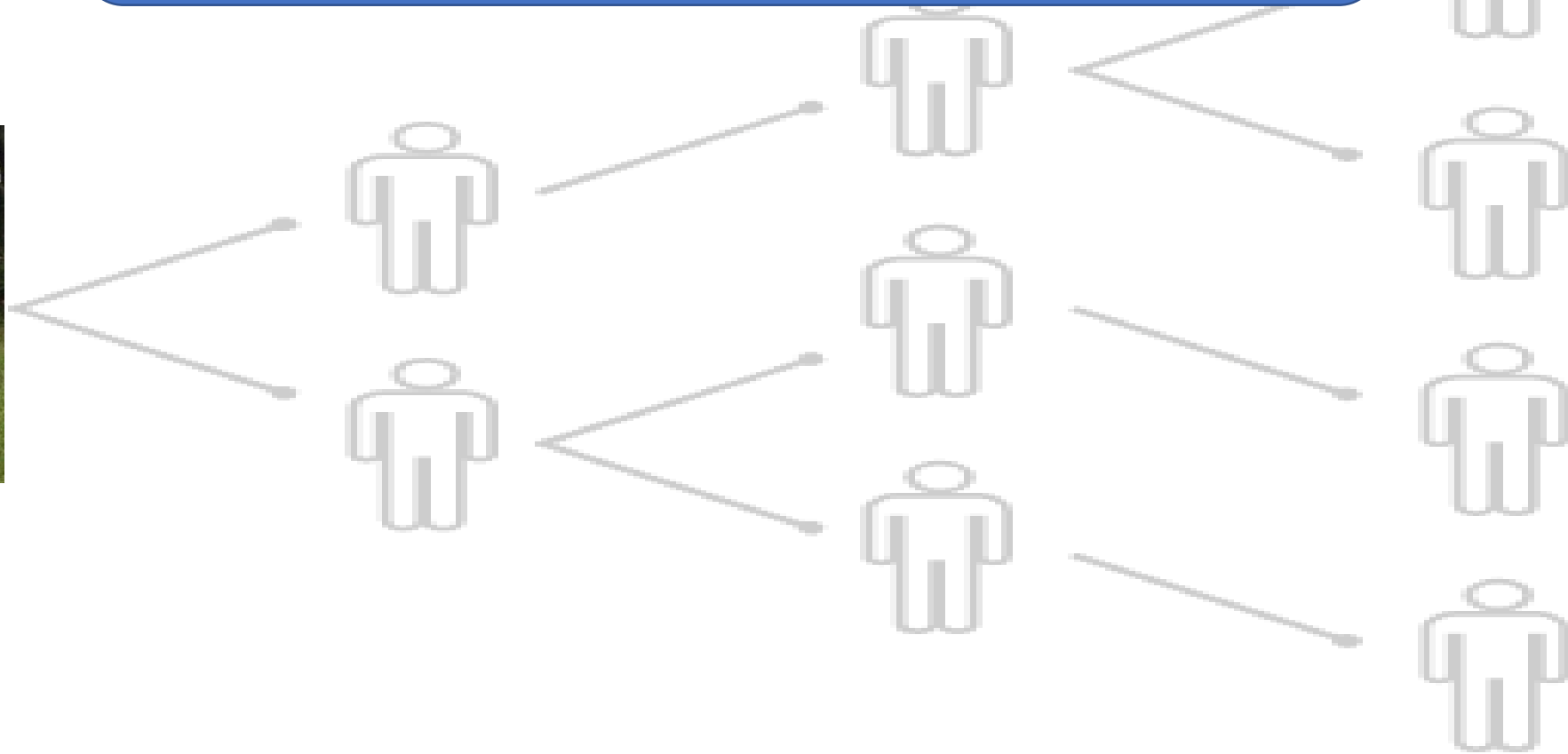
井波彫刻は230年前に“ひとりの若者”が文化を創った

伝統の始まりと今が、町を歩けば、感じられる



必ず元をたどれば、源泉となった人（コト）がいる

源泉となる人材をつくること！





若者に選ばれる町とは、  
成長できる町

# 輩出

はいしゅつ

---

すぐれた人物が続いて世に出ること。  
また、人材を多く送り出すこと。

「逸材が輩出した時代」  
「門下から人材がーする」

# POSITION 1. 町のパン屋さん

募集から2週間で申し込み。東京中目黒からご夫婦で移住し起業



## POSITION 2. モビリティプロジェクトマネージャー

1ヶ月で決定。“地域モビリティプロジェクト”を担当するために生まれてきたと言うほど使命感がつよい。



# デジタルによる地域課題の解決



# POSITION 3. クラフトビール起業家

『自分のお酒で周りを幸せにするのが夢』という若者から手が上がり2ヶ月で募集締め切り。



# POSITION 4. 井波彫刻をささえる糸鋸士



（第3種彫刻師可）

井波彫刻の糸鋸師一員を志し、南砺市井波地域へ移住した柴田千瑛さん（23）＝東京都出身＝が、同地域中心部の八日町通りに工房を構えた。井波の木彫を担う職人の数は減っており、

中でも糸鋸師は全員が引退してしまった。柴田さんは「早く糸鋸の技術を習得し、井波彫刻を支えられるようになりたい」と意気込んでいる。（堀佑太）

## 南砺移住の柴田さん（東京出身）「井波彫刻支えたい」

柴田さんは子どもの頃から木工が大好きで、高校卒業後は京都美術工芸大に進学。挽物などの木工や彫刻を学んだ。

糸鋸師に関心を持ったのは、大学4年の春に井波地域の一般社団法人「ジソウラボ」が糸鋸の職人を募集していることをネットで知ったのがきっかけだった。ジソウラボは、2019年から地域の伝統工芸の人材育成事業に取り組む。糸鋸師のなり手がなく、ここに危機感を持ち、興味のある人を探していた。木彫関係の仕事に就こうと考えていた柴田さんは同法人に連絡を取り、20年夏に井波を初めて訪れた。

井波彫刻総合会館で、材材所のみを扱う道具屋を見て回った。「町を歩いている、のみの音が聞こえてくる。木彫りがこんな根付く地域はない」と移住を決意。昨年4月に移住した。

井波では、彫刻師が糸鋸師の工程を担ったり外注したりしているが、「専門の職人がいなければ、品質の低下につながりかねない」という声も上がっていた。柴田さんは「井波彫刻の歴史を知るにつれ、糸鋸は井波に残していかなければいけない技術だと感じた。工房は昨年12月21日に完成した。県の補助金を活用し、3年前まで土庫物屋だった瑞雲寺前にある木造2階建て空き家の1階部分を（約50平方メートル）を改修した。糸鋸機は砺波市庄川地域の作業所から譲り受けた。柴田さんは現在、ジソウラボのメンバーで井波彫刻師の前川大地さん（44）が代表を務める工房「井波木彫工芸館」に所属し、糸鋸の腕を磨いている。今後は自らの工房で、前川さんをはじめ井波の彫刻師から糸鋸の仕事を受け負うことを目指す。

前川さんは「若い人が井波を避んで来てくれるのはうれしい。日も早く一人前の職人になってほしい」と期待。柴田さんは「井波で受け継がれてきた糸鋸の技術が途絶えないよう頑張りたい」と話している。

**ズーム**

糸鋸師 井波彫刻の主力製品である「欄間」の制作を支える職人。彫刻師が木材を彫り始める前に、作品に必要な部分（部分）を糸鋸機で呼ばれる専用のマシンで取り除く。1990年代までは南砺市井波、砺波市庄川の両地域で5人ほどの職人がいたが、2010年代半ばまでに全員が引退した。現在は社会福祉法人マリン園（南砺市谷・井波）の利用者が職業訓練の一環として糸鋸の仕事を受け負っている。

## 糸鋸師志し工房設立

14日午後0時までの間、降雪量は多いところで、

内面

# POSITION 5. まちのコーヒー焙煎士





OPEN POTISION IN 2020

# 新しい文化を創造するための人材テーマを随時募集



地域商社

地域プロデューサー



古物商/アンティークバイヤー

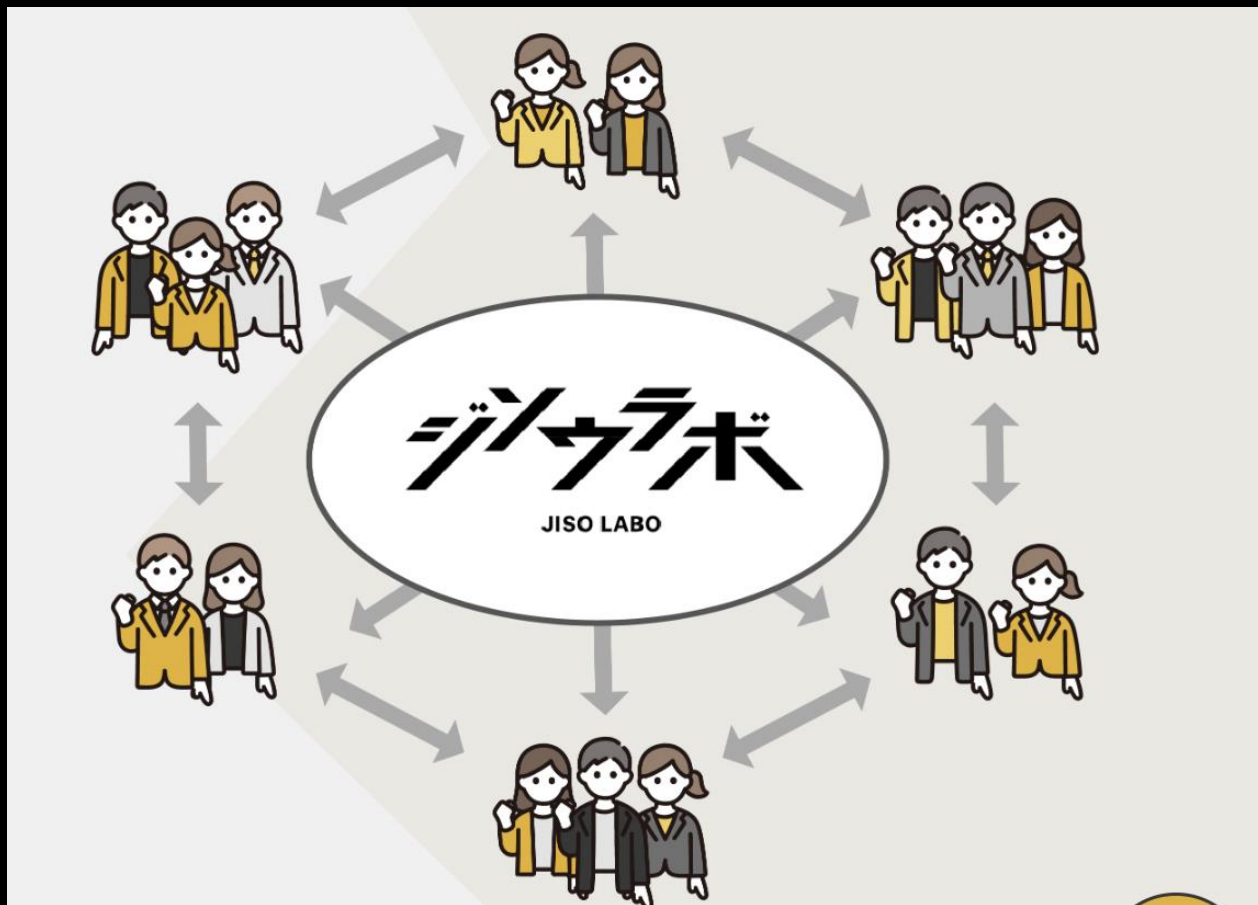


新スパイス×ローカル料理人



アウトドアガレージブランド起業家

## 一緒に活動してくれる団体「フレンズ」3団体の立ち上がり



ジソウラボは地域おける人づくりをするための土壌（共通基盤）。その土壌から「信用・伴走」という栄養を得て、地域プレイヤーが、自ら取組みを進化させるための組織の形成を目指しています。

分散型自立組織としての個々組織（ラボ）を「フレンズ」と呼び、地域の輪がひろがっています。

2016

井波まちなか空き家・空き店舗再生 MAP



2023

井波まちなか空き家・空き店舗再生 MAP



南砺市井波地域において、7年間で42軒のお店が開業した

# CHUKYO GINZA MAP 2023

瑞泉寺 →



# 佐藤みどり NPO法人立山クラフト舎代表理事/陶芸家

2002年（19才） 陶芸をはじめる

愛知県瀬戸市を中心に陶芸を学び、個展・グループ展にて作品発表を行う

2014年から立山町地域おこし協力隊として活動

全国からもの作りの作家が集うクラフトフェア「立山Craft」を主催（以降毎年開催）

富山県を代表するクラフトイベントとなる

2017年NPO法人立山クラフト舎を設立

立山町に築窯。作家活動を再開

陶芸

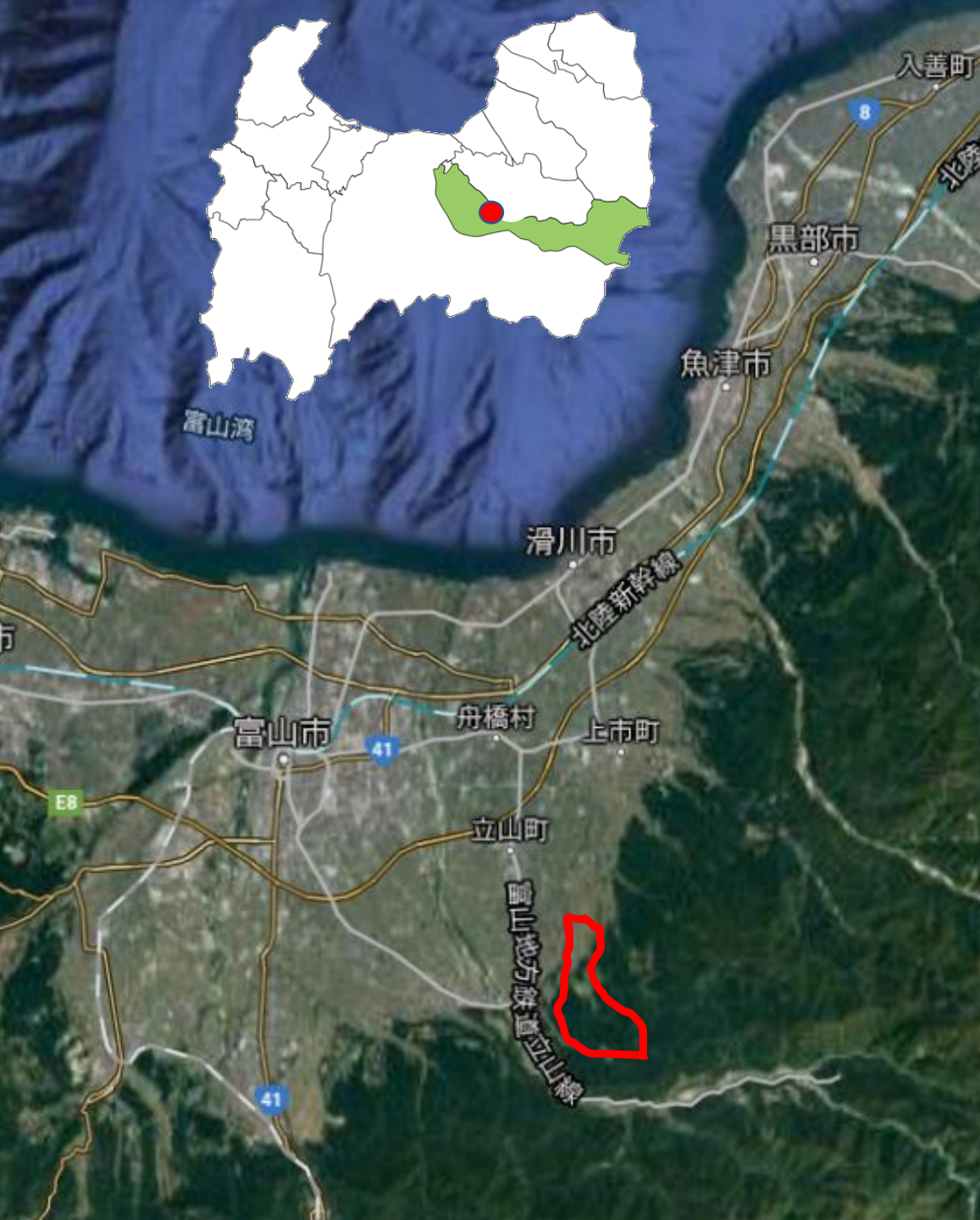
<https://www.instagram.com/potter.sato.midori/>



立山Craft

<https://tateyamacraft.wixsite.com/tateyamacraft>





地域おこし協力隊として入った

## 立山町新瀬戸地区



# 430年前から続く 越中瀬戸焼き



※かなくれ会HPより

# 来た当初の大混乱

地域の相談役に話が通っていない

**役場と地域の求める内容が違う**

**陶芸家の方々が呼んだのではなく、  
役場が良かれと思って陶芸家の私を呼んだ**



地域の信頼を取って **「陶芸はいったん封印」** 陶芸以外の地域活性



自分にはいったい何ができるのか？

それは今後も続けていきたいことなの？

地域おこし協力隊 2年目

2015年5月 「立山Craft」 初開催

クラフトフェア



地域活性



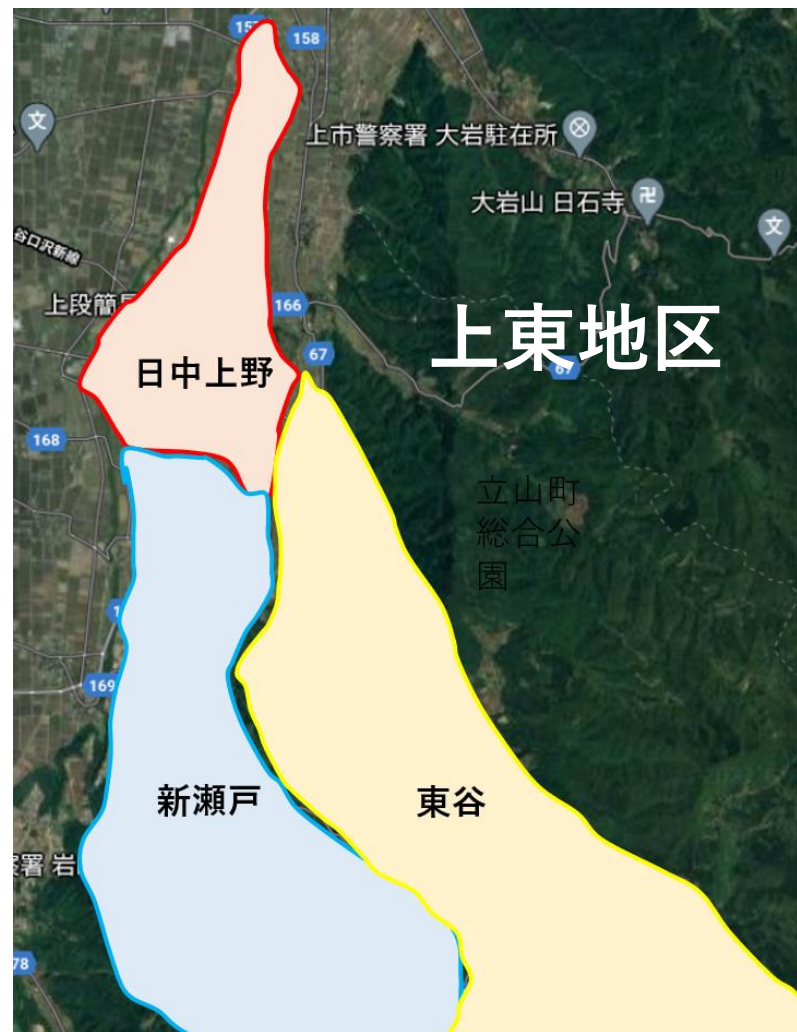
# 全国のクラフト作家のブース (50組)



# 県内のフードブース（10組）+音楽



# 地域紹介ブース (新瀬戸・日中上野・東谷)



地域おこし協力隊 3年目

# 立山Craft2016 (2回目)

遊びのコーナー、Tシャツアート展



# 地域おこし協力隊 3年目

音楽ステージ、移住定住ブース



任期後1年目

# 立山Craft2017 (3回目)



NPO法人立山クラフト舎を  
立ち上げた中で開催



# 立山Craft2018/2019(4回目/5回目)



2020秋/2021 秋/2022秋(6回目・7回目・8回)



この火が消えてしまわないよう  
工夫して開催した

**コロナ禍の立山Craft**



10.28 Sat. 29 Sun

今週末開催！！

会場：立山町総合公園

# 地域おこし協力隊 3年目

## 自宅兼工房 築窯



# 現在の陶芸の活動

個展、グループ展、お店で使用  
ふるさと納税の返礼品



# 陶

佐藤みどり

# 展

10.8木 - 12月

10:00 - 16:00



上東地区について



1つの中学校

上東中学校

4つの小学校

谷口小学校

東峰小学校

新瀬戸小学校

日中上野小学校

一番多い時は  
全体で**約1000人**の子供たち



谷口小学校 (2002年廃校)

東峰小学校 (2004年廃校)

上東中学校 (2004年廃校)

新瀬戸小学校 (2016年休校)

日中上野小学校 (2019年休校)

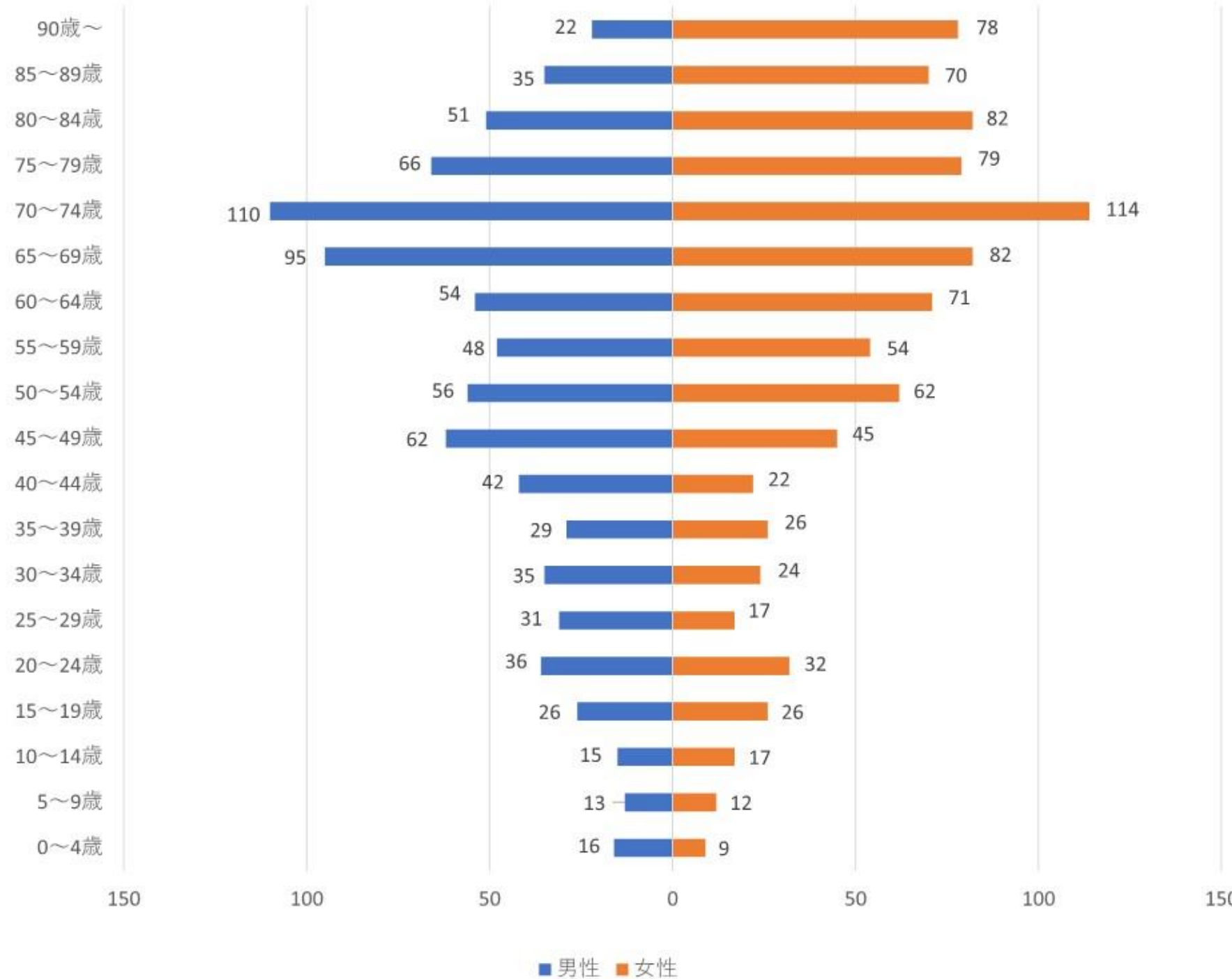
現在の子供たちの数は  
全体で**約100人**



# 上東地区人口ピラミッド

(日中上野、新瀬戸、東谷)

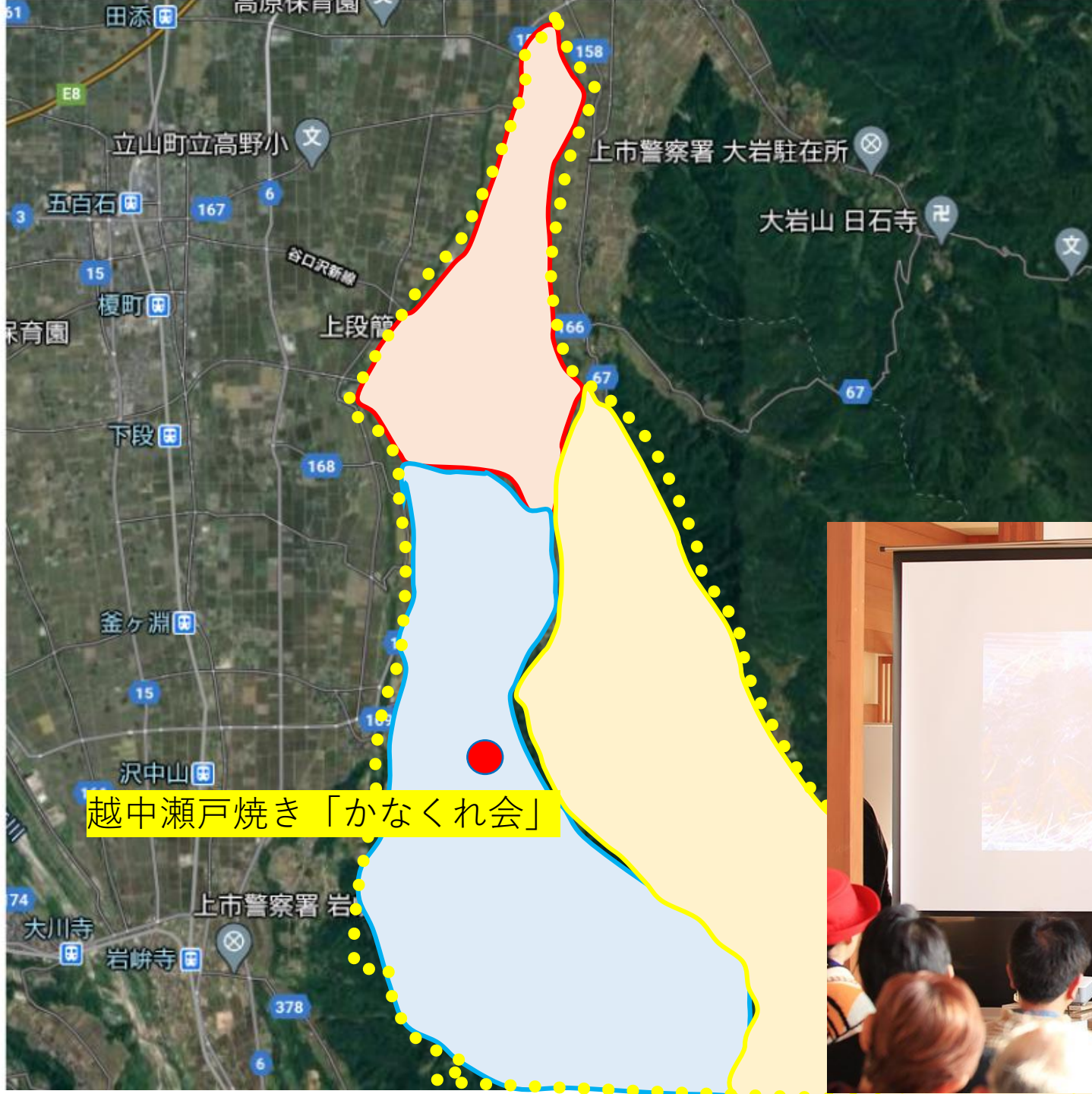
[単位：人]R5.3時点



しかしながら…

## 上東地区の新たな動き

越中瀬戸焼き「かなくれ会」(2011年)



## 上東地区の新たな動き

越中瀬戸焼き「かなくれ会」 (2011年)

埜の家 (2014年)





## 上東地区の新たな動き

越中瀬戸焼き「かなくれ会」 (2011年)

埜の家 (2014年)

立山Craft (2015年)



## 上東地区の新たな動き

越中瀬戸焼き「かなぐれ会」 (2011年)

埜の家 (2014年)

立山Craft (2015年)

虫谷 (2015年)



## 上東地区の新たな動き

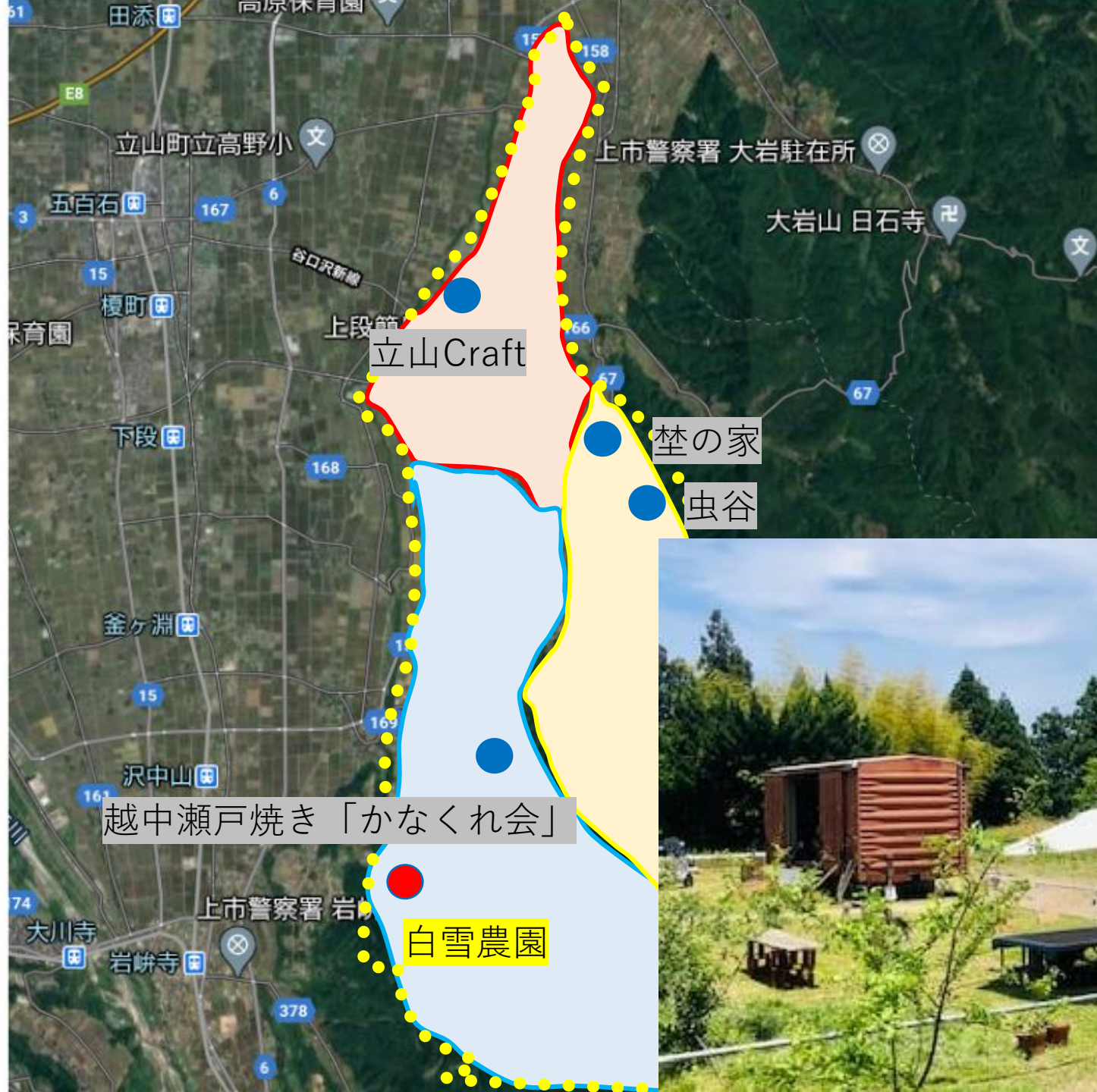
越中瀬戸焼き「かなくれ会」(2011年)

埜の家(2014年)

立山Craft(2015年)

虫谷(2015年)

白雪農園(2019年)



## 上東地区の新たな動き

越中瀬戸焼き「かなくれ会」 (2011年)

埜の家 (2014年)

立山Craft (2015年)

虫谷 (2015年)

白雪農園 (2019年)

**Healthian-wood (2020年)**





## 上東地区の新たな動き

- 越中瀬戸焼き「かなくれ会」 (2011年)
- 埜の家 (2014年)
- 立山Craft (2015年)
- 虫谷 (2015年)
- 白雪農園 (2019年)
- Healthian-wood (2020年)
- 谷口集学校 (2020年)



## 上東地区の新たな動き

- 越中瀬戸焼き「かなくれ会」 (2011年)
- 埜の家 (2014年)
- 立山Craft (2015年)
- 虫谷 (2015年)
- 白雪農園 (2019年)
- Healthian-wood (2020年)
- 谷口集学校 (2020年)
- 里山マウンテンバイクツーリズム (2020年)



## 上東地区の新たな動き

- 越中瀬戸焼き「かなくれ会」 (2011年)
- 埜の家 (2014年)
- 立山Craft (2015年)
- 虫谷 (2015年)
- 白雪農園 (2019年)
- Healthian-wood (2020年)
- 谷口集学校 (2020年)
- 里山マウンテンバイクツーリズム (2020年)
- 株式会社白岩 (2021年)



新しく事業を  
始める人

思いを伝えたい  
地元の理解を得たい

接着剤

地元の人

人聞きや新聞からしか  
情報が入らない



不信感